

その他

令和6年3月8日
相模川流域治水協議会

① 流域治水プロジェクト関連 参考資料一覧

流域治水に係る参考資料をとりまとめました。

資料番号	タイトル	概要	URL
【参考資料1】	流域治水推進サポートセンターの開設について	国土交通省関東地方整備局のホームページにある流域治水を推進するための情報サイト	https://www.ktr.mlit.go.jp/river/bousai/index00000044.html
【参考資料2-1~2-4】	「特定都市河川ポータルサイト」の開設について	特定都市河川浸水被害対策法に基づく特定都市河川の指定等に関連する各種情報を掲載	https://www.mlit.go.jp/river/kasen/tokuteitoshikasen/portal.html
【参考資料3】	流域治水の取組を発信するプラットフォームについて	流域治水の取組を共有するプラットフォーム。行政、民間企業、流域団体、住民個人等、取組を行う方であればどなたでも投稿いただけます。	https://www.mlit.go.jp/river/kawanavi/pf/
【参考資料4】	流域治水 優良事例集の公表について	流域のあらゆる関係者が協働して行う「流域治水」の取組を実践する際の参考となるよう、全国の優良事例、先進事例を取りまとめたもの。	https://www.mlit.go.jp/river/pamphlet_jirei/kasen/gaiyou/panf/sesaku/index.html
【参考資料5】	令和6年度流域治水オフィシャルサポーターの募集について	流域治水に取り組む企業等や流域治水の取組を支援する企業等を「流域治水オフィシャルサポーター」として認定し、その取組を幅広く周知することで、流域治水に資する取組を推進する取組。来年度の認定に向けた募集を実施中。	https://www.mlit.go.jp/report/press/mizukokudo05_hh_000197.html

② 多段階の浸水想定図・水害リスクマップ(浸水頻度図)の公表について

- 令和4年8月に公表した多段階の浸水想定図・水害リスクマップについて、すでに公表している「現況」「短期」に続き、「**中長期**」についても公表。
- 令和6年4月に意見照会し、令和6年5月末の公表を予定。
- 各構成員宛てに、今後意見照会を実施しますので、ご協力をお願いします。

短期：令和7年度まで

中長期：河川整備計画の目標期間まで

(相模川:令和29年度末)

■ 対策事例 【多摩川流域治水プロジェクト:京浜河川事務所】
R6.3新規

『浸水被害を防止又は軽減させる浸水防止対策工事費用への補助』

2.被害対象を減少させるための対策

(2)まちづくりでの活用を視野にした度地の水災リスク情報の充実

①水災リスク情報の充実

■ 取組の概要

- ・発生頻度の高い降雨による浸水範囲、浸水頻度、浸水深の関係をわかりやすく図示した図面を令和4年8月31日に公表しました。
- ・従来の想定最大規模降雨の洪水で想定される洪水浸水想定区域図に基づく水害ハザードマップに加えて、より発生頻度の高い降雨による浸水範囲、浸水頻度、浸水深の関係をわかりやすく図示した「多段階の浸水想定図」、「水害リスクマップ(浸水頻度図)」を新たに公表することにより、流域における河川整備の必要性や事業効果の理解を促すとともに、防災・減災のための自治体の土地利用検討や企業BCPへの反映による浸水被害の低減を推進します。

多段階の浸水想定図のイメージ

水害リスクマップ(浸水頻度図)のイメージ

多摩川流域治水協議会構成員のうち、上記と類似・同様の取組を行っている市町村